接種不適当者
予防接種を受けることが適当でないもの

1.明らかな発熱を呈している者

2.重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者

3.本剤の成分に対し重度の過敏症の既往歴のある者
（接種中止・要注意者リストを参照）

4.上記のほか、
予防接種を行うことが不適当な状態にある

	ワクチン接種を中止	要注意者	接種可能者
アレルギー歴	**以下の既往歴のある人は接種禁忌** ①本剤の成分（PEGを含む）に対する過敏症や即時型アレルギー反応の既往がある方 ②１回目の接種で重度の過敏症を呈した方 ③ポリソルベートに対する過敏症・即時型アレルギー反応の既往がある方	**中止事項がない方で以下の既往歴がある人** ①他のワクチンまたは注射剤に対する過敏症・即時型アレルギー反応の既往がある方 ②１回目の接種で軽度・中等度の過敏症を呈した方	**中止・要注意事項がない方で以下の既往歴がある人** ①（他のワクチンまたは注射剤を除いた）内服薬や食品に対する過敏症・即時型のアレルギー反応の既往がある方 ②食品、ペット、昆虫、毒物、環境、ラテックスなどのアレルギー ③アレルギーの家族歴
判定	ワクチン接種中止	リスク評価の上、 ・ワクチンを接種した後、30分の状態観察を行う。 ・または、ワクチン接種の延期を検討する。	アナフィラキシーや即時型アレルギーの既往がある場合にはワクチン接種後30分の状態観察を行う。 その他全ての人に接種後15分間の状態観察を行う。

“本剤の成分”とありますが、具体的にどのようなものに気を付ければよいですか？
本剤の成分はP26をご確認ください。本剤は鶏卵や安定剤のゼラチン、防腐剤のチメロサール、容器にラテックスは使用しておりません。
ただし、本剤はポリエチレングリコール（PEG）を含有しています。PEGは浸透圧性下剤の主要な成分であり、結腸内視鏡検査の前処置、多くの医薬品の不活性成分や安定剤、そして薬剤（化学療法を含む）の治療効果を改善するためのペグ化と呼ばれるプロセスで用いられます。
さらにPEGとポリソルベート（いくつかのワクチンや治療薬の安定剤に用いられている）には交差反応性が認められます。

ポリエチレングリコール（PEG）やポリソルベートはどのような医薬品、ワクチンに使われていますか？
PEGやポリソルベートが医薬品に含まれているかは添付文書で確認ができます。また医薬品医療機器総合機構（PMDA）のウェブサイトでも検索ができます。PEGは化粧品、シャンプー、歯磨き粉などにも使用されていることがあります。本剤は本邦で初めて承認されたPEG含有のワクチンですが、ポリソルベートは本邦では「イモバックスポリオ®皮下注」、「インフルエンザHAワクチン「第一三共」（シリンジ0.25mL、シリンジ0.5mL、1mL）」、「エイムゲン®」、「エンセバック®皮下注用」、「ガーダシル®水性懸濁筋注シリンジ」、「細胞培養インフルエンザワクチンH5N1「タケダ」1mL」、「シルガード®9水性懸濁筋注シリンジ」、「シングリックス®筋注用」、「プレベナー13®水性懸濁注」、「ロタテック®内用液」で使用されています。
また、ポリエチレングリコールは大腸内視鏡検査時に下剤として使用する医薬品をはじめ、様々な医薬品に添加剤として含まれており、ポリソルベートも同様に複数の医薬品に含まれています。なお、ポリエチレングリコールは「マクロゴール」という名称で呼ばれることもあります。

【コミナティ筋中ワクチン（ファイザー）に含まれているのは？】
有効成分 トジナメラン

添加物 ［（４－ヒドロキシブチル）アザンジイル］ビス（ヘキサン－６，１－ジイル）ビス（２－ヘキシルデカン酸エステル） ２－［（ポリエチレングリコール）－２０００］－Ｎ，Ｎ－ジテト ラデシルアセトアミド １，２－ジステアロイル－ｓｎ－グリセロ－３－ホスホコリン コレステロール 精製白糖 塩化ナトリウム 塩化カリウム リン酸水素ナトリウム二水和物 リン酸二水素カリウム